

目次

◆留学準備に関する質問.....	3
留学について.....	3
いつから留学準備を始めたらいですか？.....	3
留学について誰に相談したらいいのでしょうか？.....	3
留学にはどんなプログラムがありますか？.....	3
交換留学ではどんな国に行けますか？).....	3
1つの大学に何人留学できますか？.....	3
交換留学の期間はどの程度ですか？.....	3
短期留学がしたいのですが、どのようなプログラムがありますか？.....	4
休学せずに留学をすることはできますか？.....	4
外国語の授業を履修したいのですが可能でしょうか。.....	4
語学留学を希望するのですが可能でしょうか？.....	4
大学間交換留学では、九州大学での専攻と違う内容の勉強をすることができますか。.....	4
大学院生は在学中に留学できますか？.....	4
大学院から留学したいです。.....	4
オンライン留学は留学先の国で受講するものですか？.....	4
留学経験者のコミュニティはありますか？.....	5
申請・学内選考について.....	5
交換留学には試験がありますか？.....	5
交換留学の学内面接はどんなことを聞かれますか？.....	5
大学間と部局間の両方に留学申請することは可能でしょうか？).....	5
来年4月に大学院に進学予定なのですが、申請可能でしょうか？.....	5
留学希望大学は1つしか申請できないのでしょうか？学内申請は通ったものの希望大学のスコアが満たされなかった場合第2希望の大学に留学は可能なのでしょうか？それともその時点で留学することは不可能なのでしょうか？.....	5
大学間交換留学に応募した後に希望の大学のスコアを取得できずに断念する場合は次回の応募は最初からのやり直しになりますか？.....	6
(学内/受け入れ先大学) 審査における GPA はどの時点でのスコアが利用されるのか？.....	6
語学力について.....	6
英語スコアがなくても留学できますか？.....	6
どれくらいの語学力が必要ですか？.....	6
目標とする大学の要件がIELTS7.0以上の場合、学内締め切り時点でその点数が必要ということでしょうか？.....	6
IBTのスコアに関しての質問なのですが、My best score を見ていただけるのでしょうか？.....	6
TOEFL ITP と TOEFL iBT と IELTS と TOEIC の違いを知りたいです。.....	6

語学試験はどれを受けるのが最適でしょうか？.....	7
◆費用・奨学金に関する質問.....	7
留学にかかる費用が心配です。.....	7
留学先での生活費について知りたい。.....	7
どんな奨学金がありますか？.....	7
奨学金の申し込み方について教えてください。.....	7
留学の前にかかる費用を教えてください。.....	7
◆留学中に関する質問.....	7
留学中の就職活動方法について知りたいです。.....	7
留学先で就職活動はできますか？.....	8
留学先の家、滞在先はどのようにして見つけますか？.....	8
必須科目は、留学中にはどうなるのですか？.....	8
ある程度単位を取り終わった3、4年に留学する場合でも、交換留学では留学先の単位はとらなければいけませんか？.....	8
◆留学後に関するご質問.....	8
単位互換できますか？.....	8

◆留学準備に関する質問

留学について

Q. いつから留学準備を始めたらいいですか？

留学を開始する1年以上前から準備が必要です。

大学間交換留学の学内申請を行う際には、エッセイ、GPA、語学力などの提出が必要ですが、特に語学力を向上させるには、時間がかかりますので留学を思い立ったらすぐにでも語学力向上対策を始めましょう！また、GPA向上にも努めましょう！

Q. 留学について誰に相談したらいいのでしょうか？

留学課で留学相談ができます。また、留学経験のある九大生による留学相談を行っています。

<http://www.isc.kyushu-u.ac.jp/intlweb/study/contact>

相談する前に、必ず Global Gateways サイトと留学ガイドに目を通して、知りたいことを整理しておきましょう。

<https://www.isc.kyushu-u.ac.jp/intlweb/ryugakuguide/>

Q. 留学にはどんなプログラムがありますか？

短期留学、交換留学（大学間交換留学・部局間交換留学）、研究留学、ダブルディグリーなどがあります。詳細は、Global Gateways の九大生向け留学情報をご確認ください。

<https://www.isc.kyushu-u.ac.jp/intlweb/study>

Q. 交換留学ではどんな国に行けますか？

交換留学では、様々な国・地域への留学が可能です。以下のサイトから詳細検索が可能です。

<http://www.isc.kyushu-u.ac.jp/intlweb/agreeview/worldmap.php>

Q. 1つの大学に何人留学できますか？

大学間協定校ごとに「交換留学枠」と呼ばれる交換学生数の上限人数を取り決めています。交換留学は相互に派遣と受入れの人数バランスを保つ必要があるため、「交換留学枠」で定める人数全員が交換留学できる訳ではありません。実際の人数は、毎年、九大と大学間協定校が相談のうえ、交換留学枠の範囲内で決定されます。

例) AAA 大学

協定で定める交換留学枠：5名 / 実際の交換留学人数：2名

Q. 交換留学の期間はどの程度ですか？

交換留学期間は1学期～1年以内です。大学間協定校の多くは2学期制なので、1学期または2学期の間、交換留学を行うことになります。なお、留学先によっては、留学期間を1年間または1学期のみに限定するところもあります。

Q. 短期留学がしたいのですが、どのようなプログラムがありますか？

九大主催の短期留学については、次のサイトを参考にしてください。

https://www.isc.kyushu-u.ac.jp/intlweb/ryugakuguide/step2/language_training/

Q. 休学せずに留学をすることはできますか？

留学の種類によって異なります。交換留学は、休学中はできません。交換留学では、留学期間は休学ではなく在学期間とみなされますので、九州大学の授業料は納入していただきますが、留学先大学の授業料は不要です。

しかし、研究留学などでは休学という選択肢もあり得ます。

詳細は、指導教員や所属学部/学府の学生担当係に相談してみましよう。

https://www.kyushu-u.ac.jp/ja/contact/student_section/

<https://www.isc.kyushu-u.ac.jp/intlweb/study/prgrm1>

Q. 外国語の授業を履修したいのですが可能でしょうか。

外国語の授業の履修は可能です。履修条件など詳細は、所属の学生担当係に確認してください。

<https://syllabus.kyushu-u.ac.jp/>

Q. 語学留学を希望するのですが可能でしょうか？

九州大学では、全正規課程学生を対象に次のような短期語学研修プログラムを実施しています。

https://www.isc.kyushu-u.ac.jp/intlweb/ryugakuguide/step2/language_training/

<https://www.isc.kyushu-u.ac.jp/intlweb/study/prgrm1>

Q. 大学間交換留学では、九州大学での専攻と違う内容の勉強をすることができますか。

大学によって異なりますが、自身の専攻と異なる分野の授業を受けることも可能な場合があります。コースリストを確認しましょう。<http://www.isc.kyushu-u.ac.jp/intlweb/agreeview/agree-list3.php>

Q. 大学院生は在学中に留学できますか？

九州大学在学中の留学で学位取得目的でない場合は、交換留学か研究留学です。交換留学の場合、必ずしも大学院レベルの授業を受けられるとは限りませんが、協定校によっては大学院への交換留学も可能な場合があります。研究留学は指導教員に相談してください。なお、九州大学卒業後に海外大学院で学位（修士、博士）を取得するための留学は、各自で情報収集し、各自で手配します。

Q. 大学院から留学したいです。

各大学院で出願方法などが異なりますので、それぞれの Web サイト等で情報収集を行いましよう。

「海外大学院進学お役立ちサイト」を参照してください。同サイトには、メールによる無料相談「海外留学相談ホットライン」もあります。<https://www.isc.kyushu-u.ac.jp/intlweb/study/overseas>

Q. オンライン留学は留学先の国で受講するものですか？

オンライン留学は、海外に行かずに日本で、インターネットを通じて海外の大学の授業を受講します。

Q. 留学経験者のコミュニティはありますか？

トビタテ奨学生の Facebook ページがありますよ！大学間交換留学やインターンで留学した九大生がたくさんいるので、ぜひ直接コンタクトを取ってみてください！

九大トビタテ同窓会>><https://www.facebook.com/groups/kyudaitobitatealumni>

その他、留学課からの情報もチェックしてみてください。

申請・学内選考について

Q. 交換留学には試験がありますか？

大学間交換留学の学内選考については、筆記試験はありませんが、書類審査と面接審査が行われます。しっかりと計画を立て、早めに準備して臨めば越えられない関門ではありません。

(部局間交換留学については、所属学部・学府の学生係に確認してください。)

Q. 交換留学の学内面接はどんなことを聞かれますか？

大学間交換留学の学内選考は、「書類審査」と「面接審査」で構成されています。

【外国語能力】【人物評価】【学習計画】【学業成績】についてそれぞれ評価します。

面接審査は、留学を希望する言語で行います。

選考のポイントは以下のとおりです。

- ・留学目的をしっかりと持っているか
- ・留学の成果が十分に期待できるか
- ・九大が派遣する交換派遣留学生として相応しい人物か
- ・留学に相応しい語学力があるか（英語による留学の場合、TOEFL 等のスコアも加味される）

Q. 大学間と部局間の両方に留学申請することは可能でしょうか？

大学間交換留学制度上は可能ですが、どちらかで留学先が決定した際はすぐにもう片方を辞退してください。部局間交換留学の取り扱いについては、所属の学部／学府に確認してください。

Q. 来年4月に大学院に進学予定なのですが、申請可能でしょうか？

学部と大学院をまたいでの留学はできませんが、留学時にすでに大学院生になっている予定であれば申請可能です。

Q. 留学希望大学は1つしか申請できないのでしょうか？学内申請は通ったものの希望大学のスコアが満たされなかった場合第2希望の大学に留学は可能なのでしょうか？それともその時点で留学することは不可能なのでしょうか？

希望大学は4つまで記入いただけます。

語学スコアを満たす上位の大学から推薦先大学を決定します。

https://www.isc.kyushu-u.ac.jp/intlweb/study/ex_prgm#study_ex_2_2

<https://www.isc.kyushu-u.ac.jp/intlweb/web/wp-content/uploads/2020/05/flowchart.pdf>

Q. 大学間交換留学に応募した後に希望の大学のスコアを取得できずに断念する場合は次回の応募は最初からのやり直しになりますか？

応募時の対象派遣時期を超えてしまう場合、もう一度学内申請からやりなおす必要があります。

Q. (学内/受け入れ先大学) 審査における GPA はどの時点でのスコアが利用されるのか？

大学間交換留学第1回学内申請では、11月頃が申請締切となりますので、申請年度の前期までの成績を提出していただきます。留学先大学への申請時に必要な GPA は、留学先大学へのノミネーションのひと月前に成績を確認します。

語学力について

Q. 英語スコアがなくても留学できますか？

英語での留学を希望する場合、大学間交換留学では、学内選考の時点で必須となります。また、協定校への推薦でも必要です。詳細はこちらの募集要項をご覧ください。

https://www.isc.kyushu-u.ac.jp/intlweb/study/ex_prgrm#study_ex_2_2

Q. どれくらいの語学力が必要ですか？

英語で留学する場合、九州大学学内選考時には、(ア) TOEFL iBT® 65 以上 (イ) IELTS 5.0 以上 (ウ) TOEFL ITP® 510 以上のいずれかを満たす必要があります。さらに、学内選考通過後には留学先大学が求めるスコア (TOEFL ITP は認められない) を満たす必要があります。

また、英語以外の言語で留学する場合も、留学先で使用予定の正式なスコアの提出が必須です。さらに、留学先大学の要求スコアがある場合は、そのスコアを満たす必要があります。英語以外の言語の認定試験は開催頻度が少ないため、事前にスケジュールを確認しておきましょう。

Q. 目標とする大学の要件が IELTS 7.0 以上の場合、学内締め切り時点でその点数が必要ということでしょうか？

学内申請時点では学内基準をクリアしていれば大丈夫です。留学希望先大学のノミネーション時 (留学課が留学先大学へ推薦を行うこと) のひと月前が最終提出期限です。

Q. IBT のスコアに関する質問なのですが、My best score を見ていただけるのでしょうか？

大学間交換留学学内申請での使用は可能です。留学先大学への審査では、大学によって認める大学と認めない大学があります。

Q. TOEFL ITP と TOEFL iBT と IELTS と TOEIC の違いを知りたいです。

TOEFL ITP、TOEIC の試験形式は Reading (読む)・Listening (聞く) の 2 技能、TOEFL iBT、IELTS の試験形式は上記に Writing (書く)・Speaking (話す) を加えた 4 技能を測ります。

TOEFL ITP は大学間交換留学の学内選考応募時や学内で実施される留学生向け授業への参加、学外主催の一部短期プログラムへの参加時の要件を満たすものとしてスコア使用可能です。

TOEFL iBT、IELTS は上記の用途に加えて大学間交換留学先への申請時に必要となるものです。留学先により

必要スコアが異なります。交換留学先ごとの必要スコアは大学間交換留学先大学一覧にて確認可能です。

<http://www.isc.kyushu-u.ac.jp/intlweb/agreeview/agree-list3.php>

Q. 語学試験はどれを受けるのが最適でしょうか？

希望する大学の条件もありますので、確認してください。

◆費用・奨学金に関する質問

Q. 留学にかかる費用が心配です。

まず、交換留学の期間は休学ではなく在学期間とみなされますので、九州大学の授業料は納入していただきますが、留学先大学の授業料は不要です。その他に留学の際に必要な経費は、主に往復の航空運賃、衣食住の費用、海外留学保険料です。衣食住の費用は留学しなくても必要ですし、航空券はディスカウントチケットを探せば、かなり安いものもありますので、思っているほど大きな負担にはならないことも多いです。留学先国／地域によっては日本より生活費が格段に安いところもあります。また、交換留学による海外留学は、学内外を含め様々な奨学金制度や渡航費支援制度の対象となります。よく情報を集め、積極的に応募しましょう。

Q. 留学先での生活費について知りたい。

渡航先によります。過去の交換留學生の報告書を参考にしてください。

https://www.isc.kyushu-u.ac.jp/intlweb/study/ex_prgm/report

Q. どんな奨学金がありますか？

様々な奨学金があります。情報収集をしましょう。

<https://www.isc.kyushu-u.ac.jp/intlweb/study/scholarships>

Q. 奨学金の申し込み方について教えてください。

所属学部（学府）によって締切が異なるものもあります。

各奨学金の詳細を「海外留学奨学金」のページで確認後、必要であれば指導教員や所属学部の学生担当係に相談してください。

<https://www.isc.kyushu-u.ac.jp/intlweb/study/scholarships>

Q. 留学の前にかかる費用を教えてください。

留学前に必要な費用のかかる手続きは、パスポート取得・ビザの取得・往復航空運賃・危機管理サービスと海外旅行保険料などがあります。

◆留学中に関する質問

Q. 留学中の就職活動方法について知りたいです。

大学間交換留学中の就職活動については、交換留学経験者のレポートに各自の体験が記載されています。できるだけ多くの体験談を参照することで、効果的な対策を見つけましょう。現地での就職フェア等に参加するのもひ

とつの方法です。

<http://www.isc.kyushu-u.ac.jp/intlweb/category/report>

Q. 留学先で就職活動はできますか？

できます。就職支援については、留学前から情報収集しましょう。

<https://www.kyushu-u.ac.jp/ja/education>

Q. 留学先の家、滞在先はどのようにして見つけますか？

大学間交換留学の場合、留学先大学への申請時、もしくは、受入決定後にドミトリーの案内などの情報がきます。過去の交換留学生の報告書も参考にしてください。

https://www.isc.kyushu-u.ac.jp/intlweb/study/ex_prgrm/report

Q. 必須科目は、留学中にはどうなるのですか？

事前に所属学部・学府の教務担当係へ相談してください。

Q. ある程度単位を取り終わった3、4年に留学する場合でも、交換留学では留学先の単位はとらなければいけませんか？

原則、単位取得は必須です。留学先の国によっては、その国の滞在許可ルールに取得単位数が定められている場合もあります。

◆留学後に関するご質問

Q. 単位互換できますか？

留学先大学で取得した単位は、帰国後、所属学部・学府に申請し、認められれば九大での単位として取り扱うことができます。単位互換を希望する場合は、必ず留学前に、所属学部・学府の教務担当係へ相談ください。留学先で、履修予定だったコースが履修できなかった場合は、変更後のコースが互換可能かを留学先から教務担当係へ相談してください。